

白浜レスキューネットワーク通信 5月号
 〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町 3137-8
 TEL&FAX0739-43-8981
<http://www.aikis.or.jp/~fujivabu/nrsv1.htm>
 e-mail yabiumi@yahoo.co.jp

理事長 藤藪庸一

郵便振替 00920-6-85589 口座名：白浜レスキューネットワーク
 紀陽銀行白浜支店普通預金 589389 口座名：NPO特定非営利活動法人
 白浜レスキューネットワーク

自殺者救済活動

5月1日～5月31日

電話件数 79件

保護件数 5件(男性4人、女性1人)

○6日、三段壁から電話があり女性を保護した。話を聞く中で落ち着き、少し時間を空けてもう一度話を会う約束をして別れたが、その後連絡が取れなくなった。1週間後に電話があり、再度保護した。父親を交えて話をしたが、パニックになり、発狂し、飛び出してしまう場面もあった。県の職員や、町役場の職員にも来てもらい、今後の相談をしていた矢先、窓から飛び出しなくなってしまっていた。その後自分の足で戻って来たが、翌日朝再びいなくなった。その後こころの医療センターに入院することになった。

○6日夜、三段から電話があり、男性を保護した。共同生活に加わることになった。

○20日、三段から電話があり、男性を保護した。共同生活に加わることになった。生活保護をもらって生活していた。

○26日、警察から連絡を受け、男性を保護した。以前フードバンクで支援をしたことがある男性だった。奥さんともめ、手を出したため、奥さんが警察に通報。被害届はださなかったため、3日ほど距離をおくようにと指示があり、行き場がないためにうちに来ることになった。

○長年引きこもり状態だった20代の男性が母親と共に相談に来た。27日当NPOに一泊。共同生活者と将棋をする等、積極的な姿を見ることができた。

生活自立支援活動

5月1日～5月31日

滞在者数 13人(男性12人、女性1人)

○うっ血性心不全で入院し、その後温泉の管理の仕事をしていた男性が、近くにアパートに自立した。体調管理をしつつ頑張っている。

○28日、以前うちから自立し、警備会社で働いていた男性が疾走し、保証人になっていたアパートの家を片付けた。

○14日以前うちから自立した70代の男性が椿園へ移った。入院生活が長かったため落ち着けるところが見つかりほっとしている。

○18日、旅館で皿洗いの仕事をしていた男性が出て行った。

自殺予防活動

・放課後クラブコペルくん

毎日10人前後の子どもたちが集まっている。

・相談電話

6日、13日、20日、27日に行なった。1人の相談員が続けてきてくださった。

・まちなかキッチン

まちなかキッチンの惣菜を10時から購入することができるようにした。また以前から販売していたパンケーキをさらにバージョンアップして販売している。

